

平成28年度 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業

～防災力向上キャンプ～<開催要項（案）>

1. **ねらい** 近年日本各地で大規模災害が発生する頻度が高くなっており、近い将来に南海トラフ地震の発生も予想される中、地域の防災力向上は喫緊の課題となっている。そのため地元公民館や小学校および行政と連携し、家族向けには災害時の「自助力」の養成を、地元公民館や地域住民には「共助力」の向上をはかり、体験に基づいた学びの機会を提供する。
2. **主催** 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会
3. **主管** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家
4. **後援** 国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所（予定）・大洲市（予定）
大洲市教育委員会（予定）・大洲地区広域消防事務組合（予定）
5. **期日** 平成29年1月7日（土）～1月8日（日）
6. **場所** 国立大洲青少年交流の家
7. **対象** ① 大洲市内の小学校に通う小学3年生以上の児童とその家族（1泊2日）、
② 大洲市内の公民館関係者および自主防災組織関係者（両日日帰り）
8. **募集人数** 宿泊事業の参加者（定員30名）、日帰り事業の参加者（定員20名）
9. **講師** 国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所 調査課長 高島 愛典 氏
大洲市役所総務部危機管理課 専門員 中島 清和 氏・防災専門官 當川 幅光 氏
大洲環境とエネルギー研究会 代表 山口 誠 氏
アウトドアインストラクター・防災士 大谷 裕之 氏
大洲地区広域消防事務組合 消防署員
国立大洲青少年交流の家 企画指導専門職
10. **必要経費**
① 宿泊参加者：大人（1,930円）・小学生（1,920円）
② 日帰り参加者：（400円）
※食費など（宿泊参加者はシーツ洗濯代・保険代を含む）

11. 日程

		13:00	13:30	15:00	17:00	18:00	21:00	22:00		
7日 (土)	X	受付	開講式	講義・体験① 肱川の防災について ・ 水防に活躍する車両	講義・演習② 避難所生活 ・ 避難所設営	つどい ・ 入所 OR	演習③ 非常食 体験	演習④・⑤ ロープワーク ・ 防災ゲーム	入浴 ・ 就寝 準備	就寝
8日 (日)	起床 つどい 朝食	6:30	9:00	10:30	12:30	13:00	※日帰り参加者は①・②・⑥・⑦部分の参加となります。			
			演習⑥ 救出救護 訓練	演習⑦ 炊き出し体験	閉講式 ・ 解散					

12. 内容

講義・体験①「**肱川の防災について**」「**水防に活躍する車両**」

近年の日本における災害の被害と発生時の対応について、現地で対応した国交省職員の話の聞き、また肱川の水害の特徴や現在取られている対策について理解を深めます。また、国交省が所有する水防車両を実際に見て、その役割について学びます。

講義・演習②「**避難所生活**」「**避難所設営**」

避難所の基本的なルールや運営について大洲市危機管理課職員からの講義を受け、避難所生活の課題について学びます。また、実際に避難スペースを設営して、快適に過ごす工夫について考えます。

※宿泊参加者が当日に宿泊する就寝スペースとなります。

演習③「**非常食体験**」※宿泊参加者のみ

お湯や水を使って食べる非常食を基本として、さまざまな非常食を食べ比べ、それぞれの非常食の特徴について学びます。

演習④・⑤「**ロープワーク**」「**防災ゲーム**」※宿泊参加者のみ

野外活動だけでなく災害時にも役立つロープワークについて学びます。また、災害時に直面する問題についてクイズ形式で考え、災害時の行動について考えます。

演習⑥「**救出救護訓練**」

消防署員の指導で倒壊家屋からの救出方法や、負傷者の運搬に必要な用具を実際に使って確認します。

演習⑦「**炊き出し体験**」

災害時炊飯袋を使用した炊き出しを行い、どのような工夫が必要か体験して学びます。炊き出しで調理したカレーライスを昼食として食しながら、災害時の共助について考えます。

13. 持ち物

宿泊参加者には、参加受付後の二次案内にて連絡させていただきます。

日帰り参加者は、2日目に屋外での炊き出し体験がありますので、防寒着と軍手をご準備ください。

14. 申込締切

平成28年12月19日(月) ※応募多数の場合は抽選させていただきます。

15. 申込方法

宿泊参加者は交流の家ホームページの入力フォームにてお申し込みください。日帰り参加者は地元公民館を通してお申し込みください。

16. 交通案内

現地集合を原則としますので、お車でお越しの際は交流の家一般駐車場にお停めください。受付は両日とも本館1F玄関ロビーを予定しています。

17. その他

- (1) 宿泊参加者は旅行傷害保険に加入していただきますが、日帰り参加者は保険加入を予定していません。日帰り参加者の怪我や器物の損壊については、各自が加入の保険で対応いただきますのでご留意下さい。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみ使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (3) 事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業報告書や広報、報道記事等に使用し、ホームページにも掲載することがありますので、ご了承ください。
- (4) この事業の詳細については「防災力向上キャンプ」係までお問い合わせください。

大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会事務局
「防災力向上キャンプ」担当 来田(きた)・森分
〒795-0001 愛媛県大洲市北只1086 国立大洲青少年交流の家
TEL: 0893-24-5176 FAX: 0893-24-2909 MAIL: ozukikaku@niye.go.jp